

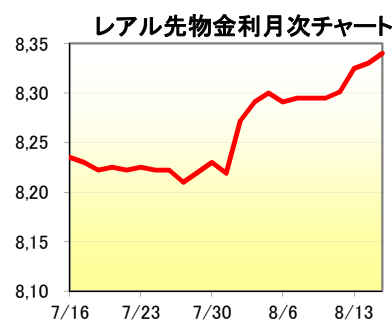
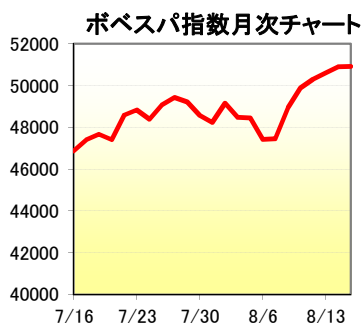
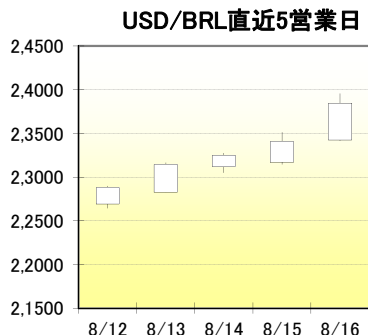
Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



1. マーケット・レート

| | | | 8月12日 | 8月13日 | 8月14日 | 8月15日 | 8月16日 | Net Chg |
|-------|---------------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|
| Forex | USD/BRL | Spot | 2,2880 | 2,3080 | 2,3240 | 2,3420 | 2,3930 | +0,0510 |
| | USD/YEN | Spot | 96,89 | 98,21 | 98,09 | 97,37 | 97,53 | +0,1600 |
| | EUR/USD | Spot | 1,3310 | 1,3266 | 1,3259 | 1,3352 | 1,3332 | -0,0020 |
| | BRL/YEN | Spot | 42,33 | 42,44 | 42,19 | 41,59 | 40,76 | -0,8300 |
| Swap | Dollar Clean | 6MTH(p.a.) | 1,34 | 1,31 | 1,31 | 1,42 | 1,59 | +0,1737 |
| | | 1Year(p.a.) | 1,46 | 1,46 | 1,50 | 1,60 | 1,86 | +0,2599 |
| | Real Interest | 6MTH(p.a.) | 9,03 | 9,09 | 9,13 | 9,20 | 9,40 | +0,2000 |
| | | 1Year(p.a.) | 9,46 | 9,57 | 9,66 | 9,69 | 9,95 | +0,2608 |
| Stock | Bovespa | | 50.299 | 50.601 | 50.896 | 50.908 | 51.539 | +630,44 |
| Bond | CDS Brazil 5y | | 186,03 | 181,00 | 183,50 | 183,50 | 202,59 | +19,0900 |
| | Global 40 | | 119,000 | 119,000 | 118,500 | 118,500 | 118,650 | +0,1500 |

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



2. 主要経済指標

3. 要人コメント

| イベント | 予想 | 実績 | 前回 | |
|-----------------------|-------|-------|--------|--------------------------|
| FGV CPI IPC-S (8月15日) | 0.07% | 0.05% | -0.02% | |
| | | | | マンテガ伯財務相 |
| | | | | リアル安はブラジルの産業にとってポジティブである |

4. 週間市況、トピックス

- 今週の為替相場はUS\$1=R\$2.2690で寄り付いた。
- 週初のリアルは大口の資金流入の噂から買いが優勢となり週間高値となるUS\$1=R\$2.2640を付けたが、その後一部で伯中銀のドル買い介入スタンスを試す動きが見られると、リアルは2.28台後半まで売り戻された。
- 翌13日には米7月の米小売売上高が4カ月連続増加となったことを受けて9月にも米金融緩和縮小が始まるとの観測が広がると、ドルが主要通貨に対して上昇、リアルはじりじりと2.3000を下抜け続落した。
- 週末にかけては大口の資金流出の噂が聞かれ、リアルは2.31台前半まで下落し、更に一部で伯中銀のドル買い介入スタンスを試す動きが見られるとリアルはじりじりと2.32台前半まで続落した。
- 翌15日には朝方に伯中銀によるドル売り介入が実施されリアル買いが一時見られるも、米新規失業保険申請件数が予想比良好な結果となったことを受けて米金融緩和縮小観測が強まり、ドルが対エマージング通貨で上昇、リアルは一気に2.35台前半まで下落した。
- 週末にかけては伯中銀によるドル売り介入が見られたがリアル売り圧力は弱まらず、2.35台半ばまで続落した。更にマンテガ伯財務相が「リアル安はブラジルの産業にとってポジティブである」と発言したことを受けて当局がリアル安を容認すると思惑が強まり、リアルは4年半振りの水準となるUS\$1=R\$2.3960(週間安値)を付け、結局US\$1=R\$2.3930で越週した。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したもので、その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



5.来週発表される主要経済指標

| 日付 | イベント | 期間 | 予想 | 前回 |
|------|-----------------------------|--------|----------|----------|
| 8/19 | FIPE CPI-週次 | Aug 15 | 0.01% | 0.01% |
| 8/19 | IGP-M Inflation 2nd Preview | Aug | 0.14% | 0.24% |
| 8/19 | 税収 | Jul | 94965M | 85683M |
| 8/19 | Trade Balance Weekly | Aug 18 | -- | \$249M |
| 8/21 | IBGEインフレ率IPCA-15(前月比) | Aug | 0.15% | 0.07% |
| 8/21 | IBGEインフレ率IPCA-15(前年比) | Aug | 6.14% | -- |
| 8/22 | 失業率 | Jul | 5.8% | 6.0% |
| 8/23 | FGV消費者信頼感 | Aug | -- | 108.3 |
| 8/23 | FGV CPI IPC-S | Aug 22 | -- | 0.05% |
| 8/23 | 経常収支 | Jul | -\$8350M | -\$3953M |
| 8/23 | 対内直接投資 | Jul | \$5200M | \$7170M |

6.来週の為替市場注目点

予想相場レンジ : 2.35-2.50

今週は特段材料に欠ける中、米緩和策縮小観測を巡ってドルが対主要通貨で大きく上昇し、中でもレアルは伯中銀によるドル売り介入が実施されながらも、投機筋と思しき売りが引き続き多く見られ、他のエマージング通貨や主要通貨と比べて大きく下落した。レアルは年初来安値を更新し4年半振りの水準まで下落した。ドル全面高に加えてブラジルのファンダメンタルズの悪化によるレアル売りが考えられ、市場ではレアル安を更に見込む意見が多く聞かれ、一部では年末にかけてレアルは2.50から2.70に達するとの予想を示すエコノミストも出始めている。伯中銀がドル売り介入を実施する一方、財務省はレアル安容認とも取れる姿勢を示す等、政府/当局の方針が不透明であることからブラジルに対する信頼が低下している。来週は国内では失業率が注目されるが市場へのインパクトは限定的と思われ、海外の経済指標やイベントによる影響の方がインパクトが大きいであろう。中でも米FOMC議事録等の発表が控えており、米金融緩和に関する動向が注目される。市場参加者の夏休み入りで市場の流動性は低下おり、薄商いの中投機筋の次なるターゲットはリーマンショック時に記録した2.50近辺にある可能性があり、引き続き注意が必要であろう。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したのですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A Treasury Department